

※※2015年06月11日（第5版）(新記載要領に基づく改訂)

※2014年08月01日（第4版）

歯科材料02 歯冠材料

管理医療機器 歯冠用硬質レジン 70811020

メタカラー プライムアート

※※**【禁忌・禁止】**
本材又はメタクリル酸エステル系モノマー、アセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと(使用上の注意の項参照)。

※**【形状・構造及び原理等】**
以下の構成品があり、記載の成分を含有します。

構 成 品	性 状	組 成
オペークプライマー	液 体	アセトン、ジチオン化合物、その他
ベースオペークBASE	ペースト	UDMA、TEGDMA、メタクリル酸メチル系重合体、芳香族アミン、シリカ、その他
トップオペークA1-O、A2-O、A3-O、A35-O、A4-O、B1-O、B2-O、B3-O、B4-O、C1-O、C2-O、C3-O、C4-O、D2-O、D3-O、D4-O	ペースト	UDMA、TEGDMA、芳香族アミン、シリカ、その他
アクセサリーカラーオペークInO、VpO、VrO、PO、CLO、CDO		
ジャケットオペークJLO、JMO、JDO	ペースト	ウレタン系メタクリレート、TEGDMA、表面処理ガラス繊維、芳香族アミン、シリカ、その他
サービカルペーストAC1、AC2、BC1、BC2、CC、DC	ペースト	UDMA、TEGDMA、芳香族アミン、有機質含有シリカ、その他
オペーシャスボディペーストA1-OB、A2-OB、A3-OB、A35-OB、A4-OB	ペースト	メタクリル酸エステル類(UDMA、その他)、芳香族アミン、有機質含有シリカ、その他
ボディペーストA1-B、A2-B、A3-B、A35-B、A4-B、B1-B、B2-B、B3-B、B4-B、C1-B、C2-B、C3-B、C4-B、D2-B、D3-B、D4-B		
ミルキーエナメルペースト58-ME、59-ME、60-ME	ペースト	UDMA、TEGDMA、芳香族アミン、有機質含有シリカ、その他
インサイザルペースト57、58、59、60		
トランスルーセントペーストT、HVT、LVT		
アクセサリーカラーペーストAM、OC、WE、GUM、BM		
サービカルフローペーストAC1-F、AC2-F	ペースト	Bis-MPEPP、TEGDMA、バリウムシリカガラス、芳香族アミン、その他
インサイザルフローペースト58-F、59-F、60-F		
トランスルーセントフローペーストT-Blue、T-Clear		
ステインWHITE、ORANGE、YELLOW、RED、BLUE、BLACK、OCHER、LIGHT-BROWN、BROWN、DARK-BROWN、CLEAR	ペースト	メタクリル酸エステル類(UDMA、その他)、芳香族アミン、有機質含有シリカ、その他
リベアリキッド	液 体	メタクリル酸エステル類(UDMA、その他)、芳香族アミン、有機質含有シリカ、その他
ジャケットオペーク築盛材	液 体	アセトン、その他

付属品：プライムセップ、プライムセップ希釈液、丸筆、平筆、プラスチックダッペン、練和紙、遮光カバー、20Gニードル

【原 理】

本材は、光重合型歯冠用硬質レジンであり、可視光線光エネルギーにより重合硬化します。

※※**【使用目的又は効果】**
前装冠、ジャケット冠及びブリッジによる歯冠修復又は暫間被覆冠等の製作若しくは口腔内外での人工歯冠の補修に用いる。

医療機器認証番号：219AABZX00209000

3.前装部の前処理
前装部を50μmのアルミナ粒子を用いて、サンドブラスト処理を行い、水洗、乾燥します。

4.オペークプライマーの塗布、乾燥
オペークプライマーを付属の筆を用いて、メタルフレーム前装部に薄く一層塗布し、乾燥します。塗布後オペークプライマーはすぐに乾燥しますが、繰り返し塗布する必要はありません。

5.ベースオペークの塗布、重合
ベースオペークは全シェード共通です。付属の筆を用いて、リテンションピースのアンダーカット部にまで入るように擦り込む感じで塗布します。塗布後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

※6.ボンティック部の穴埋め(硬質レジン前装ブリッジのみ)
ボンティック部はベースオペーク重合後、アクセサリーカラーペーストBM又はインサイザルフローペースト、トランスルーセントフローペーストを築盛し、隣接する前装部との築盛スペースを揃えます。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

7.トップオペークの塗布、重合
選択したシェードのトップオペークを付属の筆を用いて前装部に塗布します。塗布後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。トップオペークの塗布、重合は、金属色が遮蔽できるまで同じ操作を繰り返します。

※8.サービカルペースト、サービカルフローペーストの築盛、重合
サービカルペーストまたはサービカルフローペーストを色調の移行を考慮して、歯頸部から歯冠中央部に向かって移行的に薄くなるように築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

9.ボディペースト、オペーシャスボディペーストの築盛、重合
ボディペーストまたはオペーシャスボディペーストを歯冠形態を考慮して築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。※オペーシャスボディペーストは遮蔽力が強いため厚く築盛すると硬化不良を起こす場合があります。厚く築盛したい場合は積層的に築盛してください。

※10.インサイザルペースト、ミルキーエナメルペースト、インサイザルフローペースト、トランスルーセントペースト、トランスルーセントフローペーストの築盛、重合
インサイザルペーストまたはミルキーエナメルペーストあるいはインサイザルフローペーストを気泡の混入に注意しながら最終歯冠形態を考慮して切端部へ移行的に築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。トランスルーセントペーストまたはトランスルーセントフローペーストを使用する場合は、インサイザルペーストまたはミルキーエナメルペーストあるいはインサイザルフローペーストの築盛後に予備重合を行い築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。※色調調整、キャラクターライズ
本品はトップオペーク塗布、ペースト築盛の各工程において、アクセサリーカラーオペーク、アクセサリーカラーペースト、ステインを用いて色調調整、キャラクターライズを行うことができます。アクセサリーカラーオペークはトップオペークと混合または単独で使用します。ステインは別色のステインと混合または単独で使用し、希釈を行いたい場合はリベアリキッドで希釈して使用します。塗布、築盛後は「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

11.形態修正
カーバイドバー、カーボランダムポイント、ダイヤモンドポイント、ホワイトポイント等の研削器具を用いて形態修正を行います。

12.追加築盛
形態修正後等にペーストを追加築盛する場合は、追加する表面をカーボランダムポイント等で一層削り、リベアリキッドを薄く塗布します。塗布後は「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。リベアリキッド重合面に選択したペーストを移行的に築盛します。築盛後は「**重合器と重合時間**」にしたがい最終重合します。

13.仕上げ、艶だし研磨
シリコンポイント、ペーパーコーン等で仕上げ研磨を行い、ブラシ、パフ等を用いて、研磨材にて艶だし研磨を行い完成させます。

《硬質レジンジャケット冠》

- 作業用模型の作製
通法にしたがい石膏作業模型を作製した後、支台歯のトリミングを行います。
- レジン分離材の塗布、乾燥
「プライムセップ」を用いて、マージン部を含む支台歯全体に薄く一層塗布し、自然放置又はマイルドなエアで乾燥します。次にジャケット冠の離型を容易にするため、マージン部を除く部分に再度塗布し、自然放置又はマイルドなエアで乾燥します。マージン部を除く部分は、この操作を繰り返すことで十分な被膜が形成されます。使用にあたっては、「プライムセップ」取扱説明書にしたがって行ってください。
- ジャケットオペークの築盛、重合
マージン部一層を除く支台歯全体をコーピングするようにジャケットオペークを築盛します。ジャケットオペークは0.3mm以上の厚みで効果を発揮しますので、0.3mm以上になるよう築盛してください。また、築盛時に付属の筆を使用する場合は、ジャケットオペーク築盛材を筆先に馴染ませると容易に築盛できます。

築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。支台歯が金属の場合等、より強い遮蔽が必要な場合は、必要に応じてトップオペークを塗布し、塗布後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

※4.サービカルペースト、サービカルフローペーストの築盛、重合
サービカルペーストまたはサービカルフローペーストを色調の移行を考慮して、歯頸部から歯冠中央部に向かって移行的に薄くなるように築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

5.ボディペースト、オペーシャスボディペーストの築盛、重合
ボディペーストまたはオペーシャスボディペーストを歯冠形態を考慮して築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。※オペーシャスボディペーストは遮蔽力が強いため厚く築盛すると硬化不良を起こす場合が有ります。厚く築盛したい場合は積層的に築盛してください。

※6.インサイザルペースト、ミルキーエナメルペースト、インサイザルフローペースト、トランスルーセントペースト、トランスルーセントフローペーストの築盛、重合
インサイザルペーストまたはミルキーエナメルペーストあるいはインサイザルフローペーストを気泡の混入に注意しながら最終歯冠形態を考慮して切端部へ移行的に築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。トランスルーセントペーストまたはトランスルーセントフローペーストを使用する場合は、インサイザルペーストまたはミルキーエナメルペーストあるいはインサイザルフローペーストの築盛後に予備重合を行い築盛します。築盛後、「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。※色調調整、キャラクターライズ
本品はトップオペーク塗布、ペースト築盛の各工程において、アクセサリーカラーオペーク、アクセサリーカラーペースト、ステインを用いて色調調整、キャラクターライズを行うことができます。アクセサリーカラーオペークはトップオペークと混合または単独で使用します。ステインは別色のステインと混合または単独で使用し、希釈を行いたい場合はリベアリキッドで希釈して使用します。塗布、築盛後は「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。

7.ジャケット冠の離型、適合の確認
支台歯からジャケット冠を離型した後、支台歯及びジャケット冠内面に付着したプライムセップを除去して適合を確認します。

8.形態修正
カーバイドバー、カーボランダムポイント、ダイヤモンドポイント、ホワイトポイント等の研削器具を用いて形態修正を行います。

9.追加築盛
形態修正後等にペーストを追加築盛する場合は、追加する表面をカーボランダムポイント等で一層削り、リベアリキッドを薄く塗布します。塗布後は「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光重合します。リベアリキッド重合面に選択したペーストを移行的に築盛します。築盛後は「**重合器と重合時間**」にしたがい最終重合します。

10.仕上げ、艶だし研磨
シリコンポイント、ペーパーコーン等で仕上げ研磨を行い、ブラシ、パフ等を用いて、研磨器具にて艶だし研磨を行い完成させます。

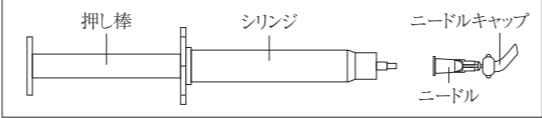
《口腔内リベア》

- 破折面の粗造化
ダイヤモンドポイント等を用いて、破折面を一層研磨し新生面を露出させます。
- 破折面の洗浄
リン酸処理材(例えば「表面処理材レッド」)を破折面に塗布し、水洗洗浄後、乾燥します。
- 破折面の表面処理
破折面に応じた表面処理を施します。金属面に対しては50μmのアルミナ粒子を用いて、サンドブラスト処理を行い、水洗、乾燥します。その後、オペークプライマーを薄く一層塗布し、乾燥します。ポーセレン面、硬質レジン面に対してはシランカップリング材(例えば「スーパーボンDPZプライマー」)を用いて、塗布、乾燥します。

※4.破折面へのペースト築盛
表面処理した金属面に対しては、ベースオペークを一層塗布し光重合します。その後、補綴物に応じた色調のトップオペークを塗布し、光重合します。トップオペークの操作は金属色が隠れるまで繰り返して行います。トップオペーク硬化面及び表面処理したポーセレン面、硬質レジン面に対しては、補綴物に応じた色調のボディペースト、インサイザルペースト、インサイザルフローペースト等を用いて築盛します。各種オペーク、ペーストの重合は、診療用照射器の「**重合器と重合時間**」にしたがい、指定時間光照射します。

5.形態修正
ダイヤモンドポイント、ホワイトポイント等の研削器具を用いて形態修正を行います。

6.仕上げ、艶だし研磨
シリコンポイント、ペーパーコーン等で仕上げ研磨を行い、ブラシ等を用いて、研磨材にて艶だし研磨を行い完成させます。



※**重合器と重合時間**
本品は光重合により硬化します。
本品に使用する代表的な歯科技工用光重合器及び診療用照射器の重合時間は次の通りです。
●歯科技工用光重合器（製造販売元：(株)モリタ東京製作所）（秒）

	光重合器	a-ライト	a-ライトII a-ライトIIN	a-ライトV
予備重合	ベースオペーク	60	30	15
	トップオペーク ジャケットオペーク アクセサリーカラーオペーク	180	90	60
	サービカルペースト ボディペースト インサイザルペースト ミルキーエナメルペースト トランスルーセントペースト アクセサリーカラーペースト サービカルフローペースト インサイザルフローペースト トランスルーセントフローペースト	60	30	10
	オペーシャスボディペースト	180	90	60
	ステイン	60	30	15
	リベアリキッド	30	10	10
	最終重合 ^{※1} (オペーシャスボディペースト使用時)	180 (300)	90 (180)	90 (180)

●診療用照射器^{※2}(製造販売元：(株)モリタ東京製作所及びJ,Morita USA)（秒）

	光重合器	キャンデラックス	JETライト3000	
予備重合	ベースオペーク	20	20	
	トップオペーク ジャケットオペーク アクセサリーカラーオペーク	40	40	
	サービカルペースト ボディペースト インサイザルペースト ミルキーエナメルペースト トランスルーセントペースト アクセサリーカラーペースト サービカルフローペースト インサイザルフローペースト トランスルーセントフローペースト	10	10	
	オペーシャスボディペースト	20	20	
	ステイン	20	20	
	リベアリキッド	10	10	
	最終重合 ^{※1}	40	40	

※1 最終重合とは、最表層となるペースト築盛終了後の光重合を指します。

※2 診療用照射器は照射範囲がスポットのため、硬化必要面積が広い場合は数回に分けて光照射する必要があります。

【使用方法】

《硬質レジン前装冠、硬質レジン前装ブリッジ》

- 作業用模型の作製
通法にしたがい石膏作業模型を作製した後、支台歯のトリミングを行います。
- メタルフレームの作製
ワックスを用いて、歯冠形態を回復した後、前装部の窓あけを行い、リテンションピースを付与し、ワックスパターンを作製します。その後、合金メーカーの指定の方法にしたがい鑄造を行った後、メタルフレームの調整を行います。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- オペークプライマーの塗布は薄く一層塗布すること。繰り返し塗布は金属との接着強さを低下させるので行わないこと。

（オペークプライマーは揮発性で、塗布後すぐに乾燥する。乾燥むらにより縞模様ができる場合があるが、金属との接着に影響しない。）
- オペークプライマー処理後の表面は、手垢、油等で汚染されないようにすること。汚染された場合は、超音波洗浄等で洗浄し、再度オペークプライマーを塗布すること。
- オペークプライマーは金銀パラジウム合金、金合金に対する接着用プライマーである。銀合金、非貴金属合金に使用する時は、別売単品の「メタファストボンディンググライナー」を使用すること。
- 本材のオペーク全種は、ガラスファイラーまたはガラス繊維を含有しているため、硬化体表面を金属製インスツルメントでこするとオペークが黒く着色することがある。オペーク層の上にペーストを盛り上げるときは、オペーク層をこすらないよう注意すること。
- 本材にて作製したジャケット冠を口腔内に合着する場合は、歯科接着用レジンセメント(例えば「スーパーボンド」)を使用すること。
- 本材は使用後すぐに閉栓すること。特にオペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は揮発性が高いので、使用後はただちに閉栓すること。
- オペーク、ステインは耐磨耗性が劣るため、その硬化面を必ずペーストで覆い、表面に出さないこと。
- 窓際または技工用ライト直下等、明るい場所で使用するとオペーク、ペースト、ステインが硬化することがあるので、強い光が当たらない場所で使用すること。
- オペークプライマー、オペーク等に使用する筆は使い分けること。また、使用後は別売単品の「スーパーボンド 筆洗い液II」で洗浄すること。
- ジャケットオペーク築盛材は、ジャケットオペーク専用のため、他のペースト、オペークには使用しないこと。

※11) フローペーストは必ず専用のニードルを使用すること。また、口腔内で使用したニードルは、感染防止のため同一患者のみに使用し、他の患者への再使用はしないこと。

【使用上の注意】

※※1) 使用注意

- 他の製品と混合して使用しないこと。
- 火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。

オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は可燃性のため特に注意すること。
- オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材はアセトンを90%以上含有している。また、プライムセップ、プライムセップ希釈液はヘプタンを90%以上含有している。取扱中にはこぼさないこと。使用する際は周囲の換気を良くし、揮発したアセトンやヘプタンの蒸気を吸入しないようにすること。高濃度の蒸気を多量に吸入すると頭痛等の恐れがあるので、十分な換気がなされている場所で使用すること。高濃度の蒸気を多量に吸入した場合は、新鮮な空気のある場所へ移動すること。
- 硬化物の研磨作業等の際に、粉塵を吸入しないようにすること。
- 硬化物が口腔粘膜に接触する場合には、その硬化物の表面を研磨し、滑らかな面とすること。
- 使用中患者に誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合は、必要に応じて医師の診断を受けさせること。
- オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は家具等の塗装面に触れると、その表面を侵すことがある。塗装面に塗布したり、こぼさないこと。
- 本材の関連材料を用いる場合には、必ず当該材料の添付文書、取扱説明書を読んで使用すること。

※2) 重要な基本的注意

シェード	A1	A2	A3	A3.5	A4	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4	D2	D3	D4
ベースオペーク																
トップオペーク	A1-0	A2-0	A3-0	A3.5-0	A4-0	B1-0	B2-0	B3-0	B4-0	C1-0	C2-0	C3-0	C4-0	D2-0	D3-0	D4-0
ジャケットオペーク	JL0	JM0	JMO	JDO	JDO	JLO	JMO	JMO	JDO	JLO	JMO	JMO	JDO	JLO	JMO	JMO
サービカルペースト		AC1	AC1	AC2	AC2		BC1	BC1	BC2		CC	CC		DC	DC	
サービカルフローペースト		AC1-F	AC1-F	AC2-F	AC2-F											
オペーシヤスボディペースト	A1-0B	A2-0B	A3-0B	A3.5-0B	A4-0B											
ボディペースト	A1-B	A2-B	A3-B	A3.5-B	A4-B	B1-B	B2-B	B3-B	B4-B	C1-B	C2-B	C3-B	C4-B	D2-B	D3-B	D4-B
ミルキーエナメルペースト	58-ME	58-ME	59-ME	59-ME	60-ME		59-ME	59-ME	59-ME	60-ME	59-ME	59-ME	60-ME	60-ME	59-ME	59-ME
インサイザルペースト	58	58	59	59	60	57	59	59	59	60	59	60	60	60	59	59
インサイザルフローペースト	58-F	58-F	59-F	59-F	60-F		59-F	59-F	59-F	60-F	59-F	59-F	60-F	60-F	59-F	59-F
トランスルーセントペースト							T	HVT	LVT							
トランスルーセントフローペースト							T-Blue	T-Clear								
アクセサリーカラーオペーク						InO	VpO	VrO	PO	CL0	CDO					
アクセサリーカラーペースト							OC	AM	WE	GUM	BM					
ステイン	WHITE	BLUE	YELLOW	RED	ORANGE	BLACK	OCHER	LIGHT-BROWN	BROWN	DARK-BROWN	CLEAR					

※キャラクターライズには、アクセサリーカラーオペーク、アクセサリーカラーペースト、ステインを必要に応じて使用します。詳細については、取扱説明書をご参照ください。

2)重要な基本的注意

- 本材又は付属品(プライムセップ、プライムセップ希釈液)の使用により発疹等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- 本材、付属品(プライムセップ、プライムセップ希釈液)又はメタクリル酸エステル系モノマーに対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本材等に触れないようにすること。また本材等の使用により過敏症状を起こした場合には医師の診断を受けること。
- 本材又は付属品(プライムセップ、プライムセップ希釈液)を口腔粘膜、皮膚、眼に接触させないこと。口腔粘膜、皮膚に付着した場合は、すぐにアルコール綿等で拭った後、多量の流水で洗浄すること。万一、目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。
- ジャケットオペークはガラス短繊維を含有している為、直接本材に触れないように手袋等を用いて使用すること。
- 使用するにあたっては、患者の個人差も考慮し、症例に適合するかどうかを判断して使用すること。

3)不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発疹、皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

※※【保管方法及び有効期間等】
【保管方法】

- オペークプライマー、ジャケットオペーク築盛材、プライムセップ、プライムセップ希釈液は火気厳禁のこと。
- 多湿、直射日光を避け室温(1℃～30℃)にて保管すること。
- 冷蔵庫保管するとペーストが出にくくなるので、20℃程度の室温に10分以上放置した後使用すること。冷えたまま押し出すとシリンジ破損のおそれがある。
- 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期間】

本体に記載の使用期限*までに使用すること。

【記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。】

※(例 ♪○○○○-△△は使用期限○○○○年△△月を示す。)

※※【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：サンメディカル株式会社

(本 社) 住 所：〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2

電話番号：077-582-9980

フリーダイヤル：0120-418-303(FAX共通)

電話受付時間 月～金(祝日を除く)午前9:00～午後5:30

ホームページ：http://www.sunmedical.co.jp

※【色調構成表】

ビタシェード

シェード	A1	A2	A3	A3.5	A4	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4	D2	D3	D4
ベースオペーク																
トップオペーク	A1-0	A2-0	A3-0	A3.5-0	A4-0	B1-0	B2-0	B3-0	B4-0	C1-0	C2-0	C3-0	C4-0	D2-0	D3-0	D4-0
ジャケットオペーク	JL0	JM0	JMO	JDO	JDO	JLO	JMO	JMO	JDO	JLO	JMO	JMO	JDO	JLO	JMO	JMO
サービカルペースト		AC1	AC1	AC2	AC2		BC1	BC1	BC2		CC	CC		DC	DC	
サービカルフローペースト		AC1-F	AC1-F	AC2-F	AC2-F											
オペーシヤスボディペースト	A1-0B	A2-0B	A3-0B	A3.5-0B	A4-0B											
ボディペースト	A1-B	A2-B	A3-B	A3.5-B	A4-B	B1-B	B2-B	B3-B	B4-B	C1-B	C2-B	C3-B	C4-B	D2-B	D3-B	D4-B
ミルキーエナメルペースト	58-ME	58-ME	59-ME	59-ME	60-ME		59-ME	59-ME	59-ME	60-ME	59-ME	59-ME	60-ME	60-ME	59-ME	59-ME
インサイザルペースト	58	58	59	59	60	57	59	59	59	60	59	60	60	60	59	59
インサイザルフローペースト	58-F	58-F	59-F	59-F	60-F		59-F	59-F	59-F	60-F	59-F	59-F	60-F	60-F	59-F	59-F
トランスルーセントペースト							T	HVT	LVT							
トランスルーセントフローペースト							T-Blue	T-Clear								
アクセサリーカラーオペーク						InO	VpO	VrO	PO	CL0	CDO					
アクセサリーカラーペースト							OC	AM	WE	GUM	BM					
ステイン	WHITE	BLUE	YELLOW	RED	ORANGE	BLACK	OCHER	LIGHT-BROWN	BROWN	DARK-BROWN	CLEAR					

ビタは、VITA Zahnfabrik社の商標です。